

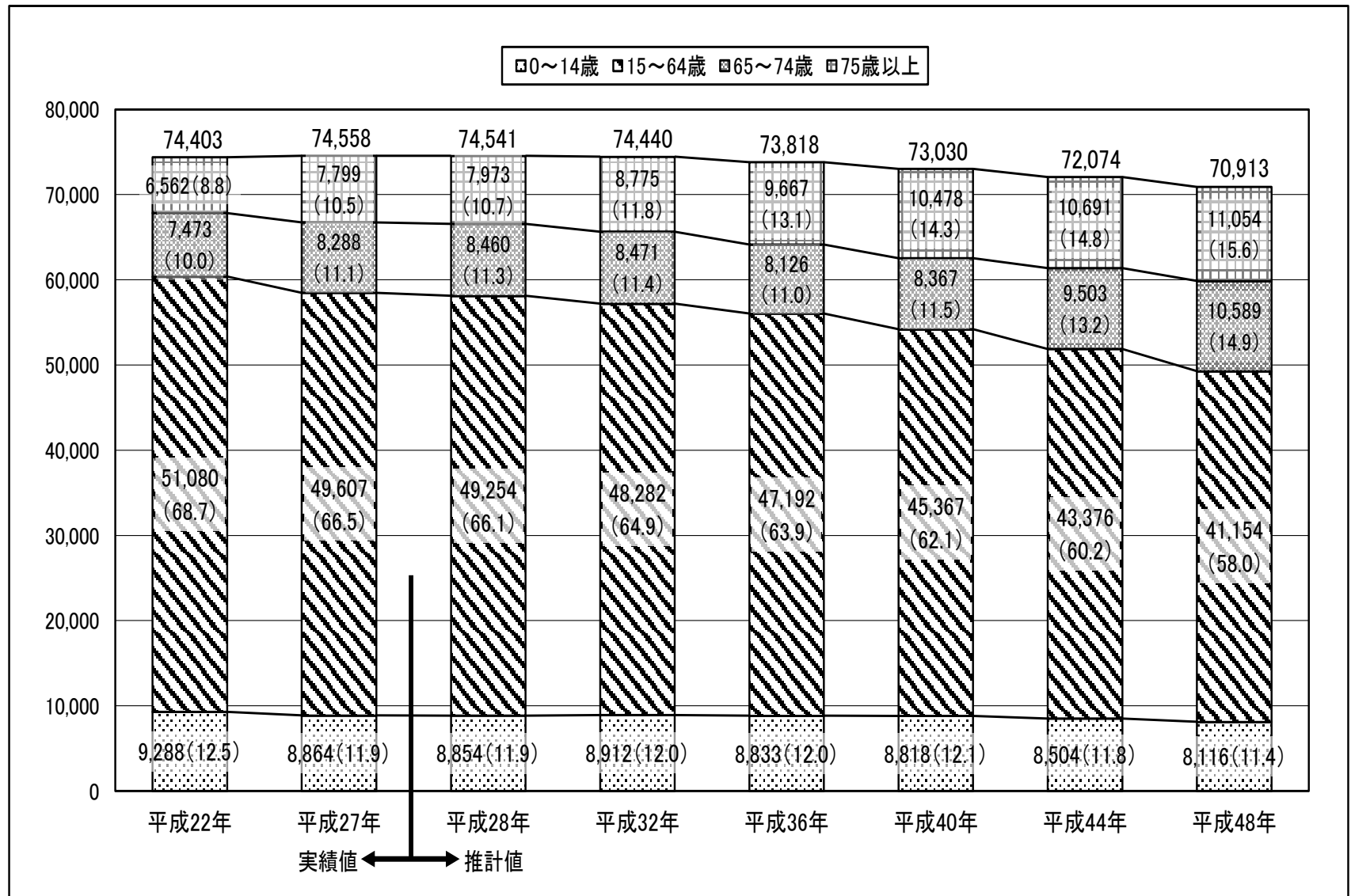


国立ブランドの確立に向けて

国立市 政策経営部 政策経営課長
黒澤 重徳



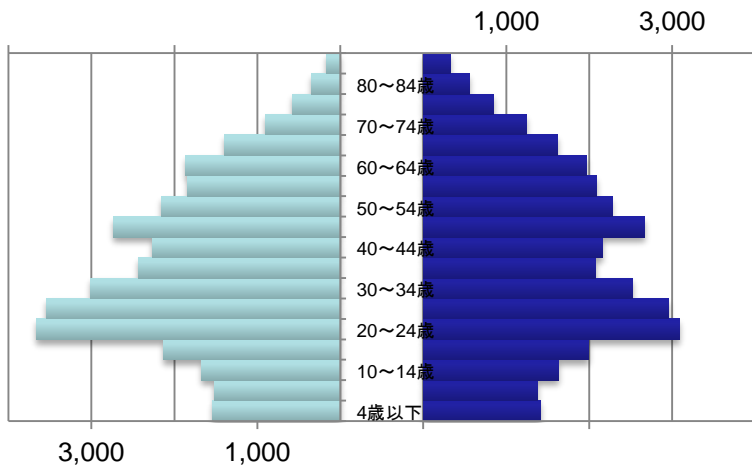
人口推計



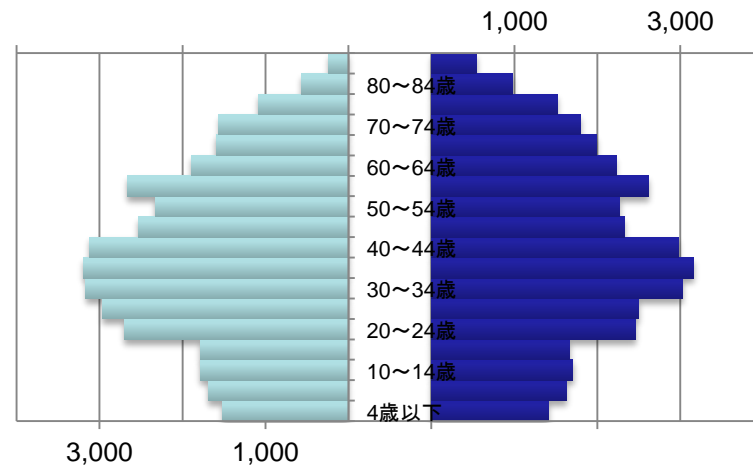


人口ピラミッド

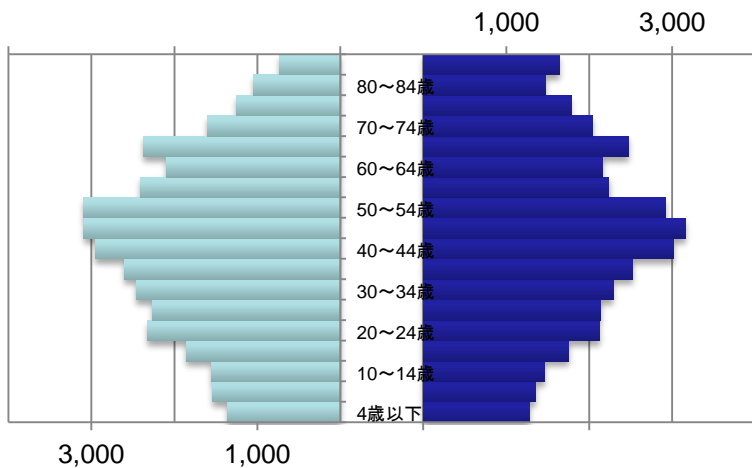
1996年



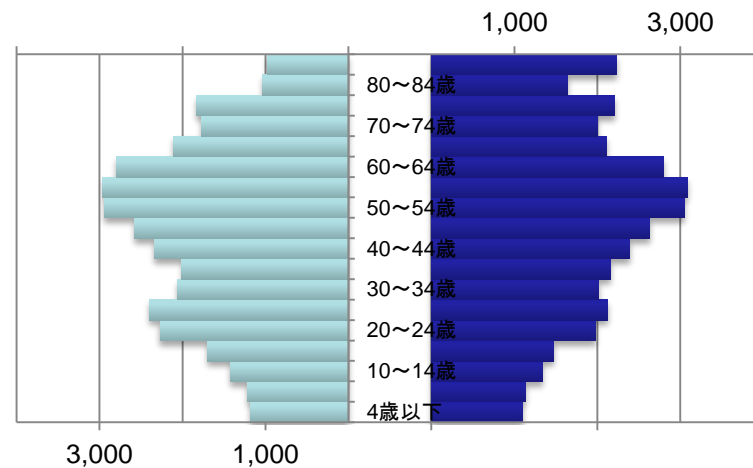
2006年



2016年推計

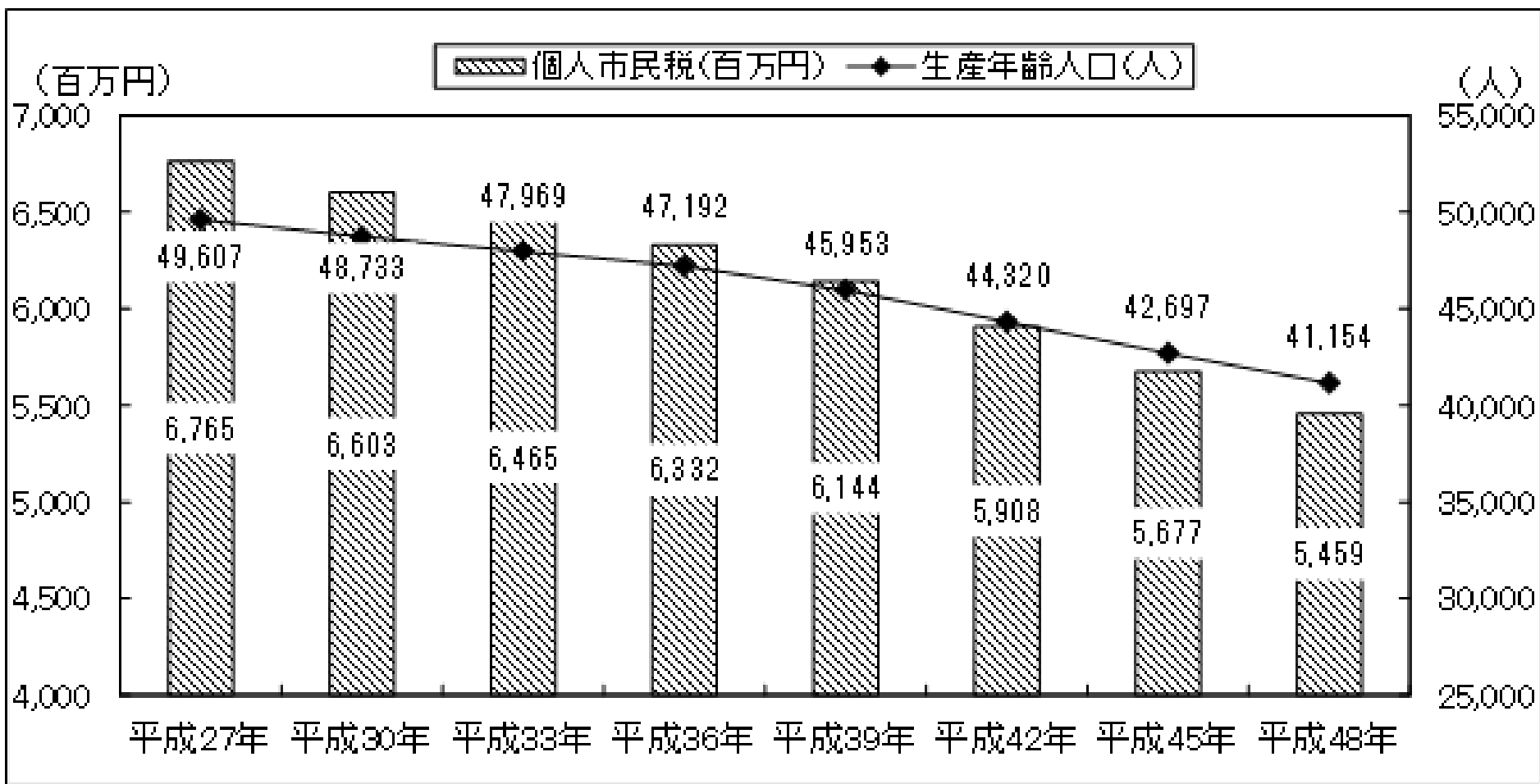


2026年推計



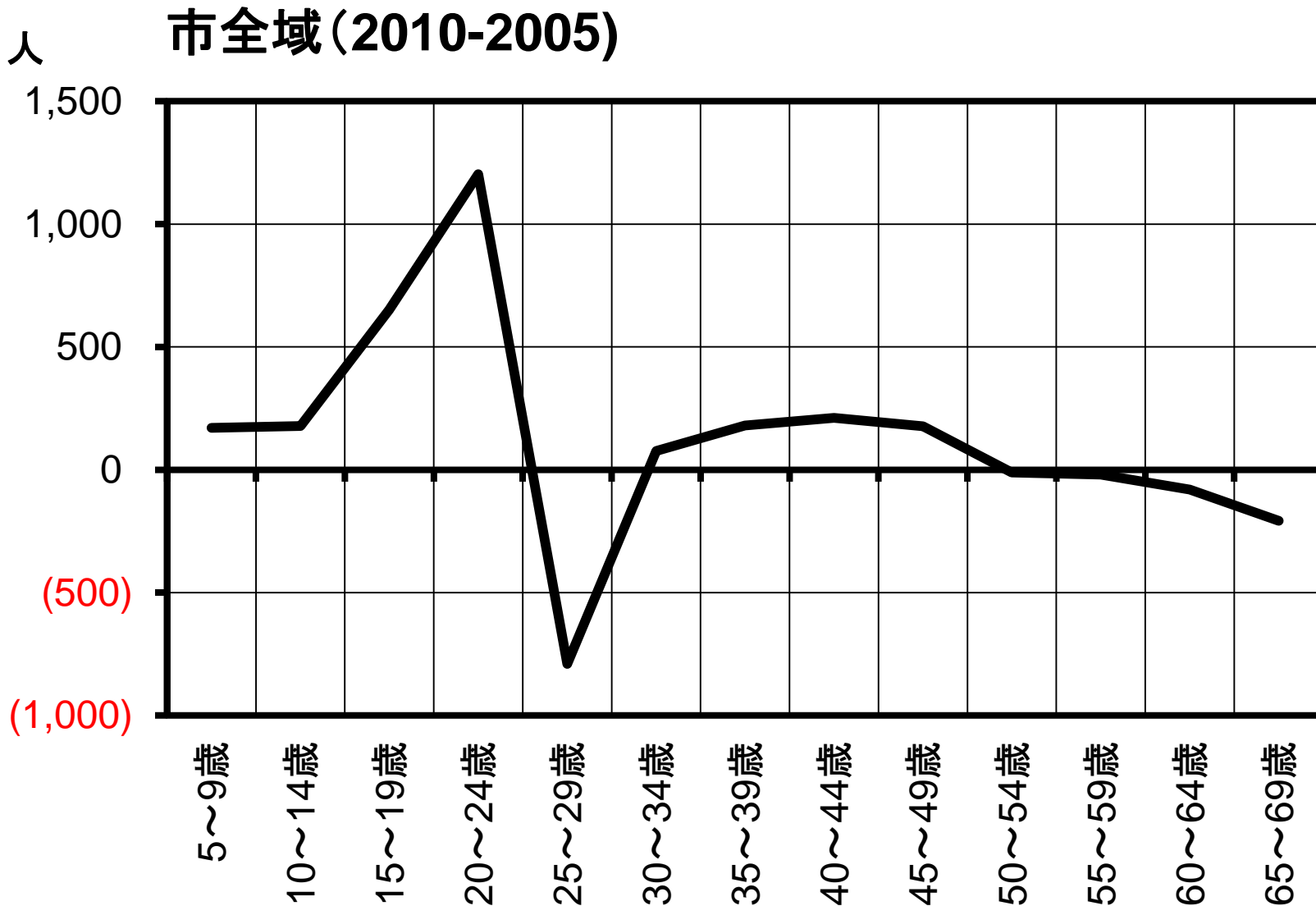


個人市民税の推計





人口コーホート分析





人口動向まとめ

- ◆ 多摩26市の中で人口減少に転じる市が増加する中、国立市でも将来的な人口減少は避けられない。
- ◆ 60歳代の市民の加齢により、高齢化の加速とそれに伴う医療・介護等の社会保障関係費の増加が懸念され、将来的には税の減収が深刻な課題となる。
- ◆ 競争力の高い高校、大学が存在し、学生を吸引している。
- ◆ 学生は大学を卒業すると流出する。国立市に卒業後も住み続けてもらうよう工夫が必要となる。
- ◆ 30代～40代の増加は居住環境・教育環境を評価した新しい流入層と推測される。
- ◆ **都市としての持続性・成長性を維持するためには、生産年齢人口をいかに市内に引き止め、また、市外から引き込むのが、重要な課題に**



国立市第5期基本構想（原案）

今後のまちづくりにおいて注力すべき事業を見極める分野横断的な視点

次世代の育成

まちづくりの目標

学び挑戦し続けるまち

ともに歩み続けるまち

培い育み続けるまち

文教都市くにたち

安心・安全の確保

国立ブランドの確立



基本構想における「国立ブランド」

- ◆ **活力ある都市として持続的な発展を目指すために、他の都市と比べてより良好な都市の魅力、すなわち「ブランド力」が重要**
- ◆ **ブランド力の強化が結果として、市民にとっても自分の住む街への愛着や誇り、いわゆる「シビックプライド」の醸成へとつながり、「住み続けたいまち」への想いにつながる**

「国立ブランド」とは

◆ 「国立はブランドがある」

それって本当なんだろうか？

具体的には何なのか？

景観？桜？銀杏並木？文教都市？

大学通り？おしゃれなお店？

南部に残る自然？





調査してみた

調査方法	インターネットリサーチ会社によるモニター調査
調査対象	以下の条件を全て満たす20歳～49歳の男女 ①1都3県(埼玉県・神奈川県・千葉県)の指定地域に居住 ②現在の家族構成が「夫婦のみ世帯」又は「親子2世代」 ③現在の住まいの形態が以下のいずれかに該当 持ち家(一戸建て)、持ち家(分譲マンションなど)、民間の借家 (一戸建て・マンション・アパート等)、公営・公団・公社の借家 ④将来住宅を購入したい人
標本抽出	上記①～④の該当の有無をスクリーニング調査し、4つの条件を全て満たす人のみを対象サンプルとして抽出(有効回収数2,232件)
調査期間	平成27(2015)年7月31日～8月13日



結果①

◆ Q. 国立市を知っている度合い

良く知っている(11.5%)

知っている(32.2%)

名前だけ知っている(52.7%)

◆ 名前だけを含めて「知っている」が全体の96.4%を占める。

◆ 見方を変えると、**約半数の人が「名前だけしか知らない」**



結果②

◆ Q. 国立市について知っていること

1位:「一橋大学」(52.9%)

2位:「大学通り」(26.3%)

3位:「桐朋学園」(25.1%)

4位:「国立音楽大学附属(グループ)」(23.6%)

5位:「文教都市くにたち」(18.7%)

以下、旧国立駅舎、さくら通り、都立国立高校、東京女子体育大、国立学園

◆ 上位10位以内中6つを学校施設が占め、学園都市としての認知度の高さが際立つ

◆ 見方を変えると、**学校施設以外のことはほとんど知られていない**



結果③

- ◆ Q. 国立市に対するイメージ(「とてもあてはまる」と「ややあてはまる」を合わせた「あてはまる」の回答比率)
 - 「みどりが多いまち」(49.8%)
 - 「文教都市として教育環境がよいまち」(48.3%)
 - 「整った街並み景観があるまち」(46.8%)
 - 「みどりが多いまち」と「文教都市として教育環境がよいまち」のみ、「とてもあてはまる」が10%超
- ◆ 近隣7市(立川・府中・日野・国分寺・小金井・三鷹・武蔵野)に対するイメージでも立川市(商業が盛んなまち)を除く6市で「みどりが多いまち」はトップ
- ◆ 国立市の緑被率は26市最低ランク
- ◆ 結局???

シティセールス事業ではないが①

- ◆フィルムコミッション事業（平成26年4月1日～）
- ◆NPO法人国立市観光まちづくり協会に委託
- ◆新たな魅力の発掘と情報発信
- ◆ロケ誘致による直接的経済効果
- ◆作品を通じて来街者が増えることによる、間接的経済効果
- ◆映像作品に関わることを通じた地域文化の創造や向上
- ◆H26年度：ロケ撮影24件



シティセールス事業ではないが②

- ◆くにたち未来寄附事業（平成26年2月3日～）
- ◆H26：1,752件 69,644,539円
- ◆H27：1,076件 24,965,075円（12/31まで）
- ◆大目標：旧国立駅舎再築のために1億円

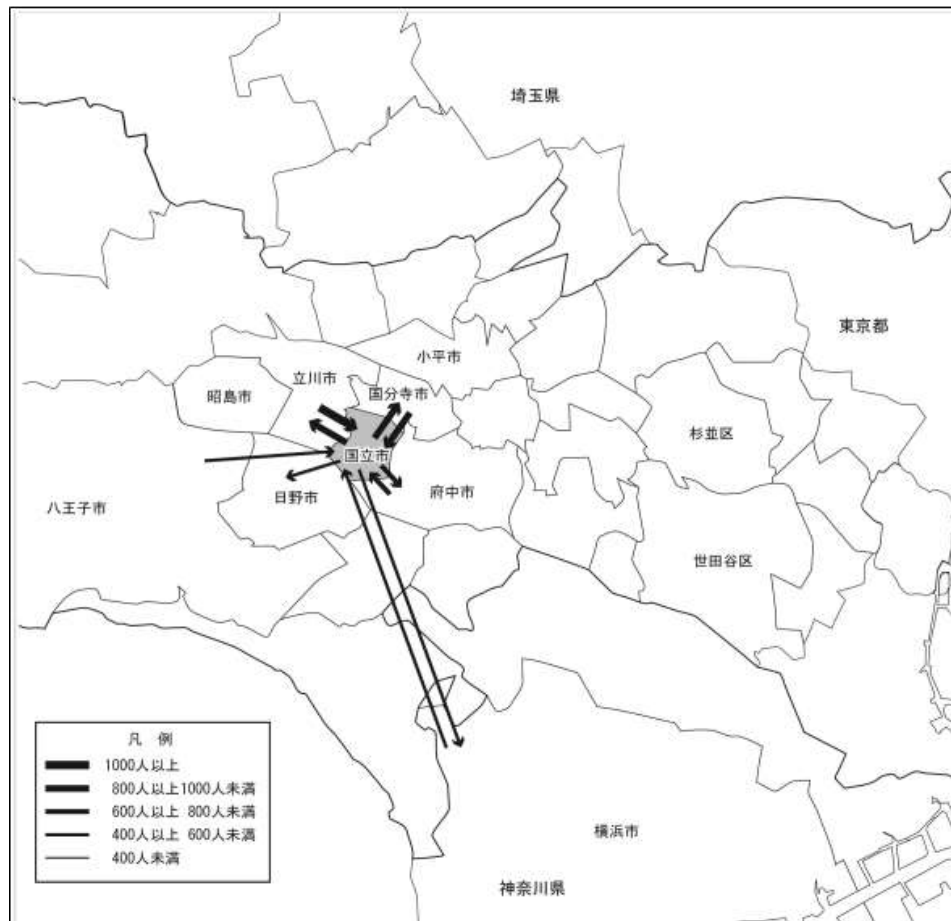
現在約7,900万円！





今後に向けて

- ◆ シティセールス所管
部署の決定
- ◆ 一橋大学との連携
- ◆ 多摩地域全体での
連携





おわりに

ご清聴ありがとうございました。